



こちら

119

2019年4月

第120号

回覧

発行 直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部

消火器具の設置基準の見直し 消防法施行令改正

平成28年12月に発生した新潟県糸魚川の大規模火災を受け、消防法施行令（消火器具の設置基準）が改正され、火を使用する設備又は器具を設けた全ての飲食店に対して「今年の10月1日」から、消火器具の設置が義務付けられます。

全ての飲食店と言っても左記の装置があれば消火器具の設置は免除できます。不明な点については指導係までお問い合わせください。

消火器具設置の免除

・調理油加熱防止装置

鍋底の過度な温度上昇を感知して、自動的にガスの供給を停止し火を消す装置のことです。

・自動消火装置

火災の発生を感知し、自動的に消火薬剤などが噴射されて消火する装置のことです。

・その他の危険な状態の発生の防止および発生時における被害を軽減する安全機能を有する装置

減する安全機能を有する装置

加熱等によるカセットボンベ内の圧力の上昇を感知し、自動的にカセットボンベからカセットコンロ本体へのガスの供給を停止することにより、火を消す装置で圧力感知安全装置などのことです。

問い合わせ先 直方・鞍手広域消防本部

予防課指導係 0949(32)1131

※消火器は歩行距離20m以下のように設置



あなたのお店は大丈夫？

近年、飲食店の火災件数は増加傾向にあります。主な出火場所は厨房です。調理中の不注意や、厨房の維持管理に問題があると考えられます。火災が起きない様に今すぐ出来る火災予防のポイントをまとめましたので参考にしてください。

火災予防のポイント

調理中はその場を離れない

・調理時間が長くなる時、その場を離れたりしていませんか？離れるときは必ず火を消してください。

コンロ周りはいつも清潔に

・油污れをそのままにしておくと、コンロの火が燃え移る可能性があります。特にグリル内に肉や魚の油が溜まったままでは危険ですので、いつもきれいに清掃しておいてください。定期的に業者に点検・清掃してもらうことも有効です。

コンロは壁から離す

・厨房内を行き来するのに邪魔になると、奥にずらしたりしていませんか。コンロと壁の距離が近くなると、壁に炎が当たり危険な状態となります。適正な距離を保ちましょう。

コンロ周辺に可燃物を放置しない

・調理中に燃え移る可能性が高くなります。すぐ使うから、片付けるのが面倒だから、と放置せず、整理整頓を心掛けましょう。



大切な「いのち」を守るため、住宅用火災警報器を設置・点検しましょう！！

平成31年消防・救急

標語コンクール開催

当消防本部では宮若市・鞍手郡内13小学校の6年生を対象に消防・救急標語コンクールを開催しました。

火災予防思想の高揚を図り、救急車の正しい利用方法への理解、防火・防災への関心を深め、災害に強い安全で安心して暮らせるまちづくりの推進を目的とし、
 点の応募の中から宮若市立宮田南小学校の木下恵さんの『流れ星 私の願いは 火災ゼロ』が最優秀賞を受賞しました。

自然や生き物が好きな木下さんは、風光明媚な宮若市の星空からこの標語を思いついたそうです。

標語は、当消防本部や宮若市役所など管内の主要施設に掲示し、1年間広報活動に使用します。



きのした めぐみ
最優秀賞 木下 恵 さん

救助工作車を

更新しました!!



宮田消防署の救助工作車が更新されました。資機材も一新され、これまで以上に高いレベルでの救助活動が可能となります。



防災とボランティアの日

震災避難訓練実施

防火意識の普及及び啓発活動の一環として、毎年1月17日「防災とボランティアの日」に実施している防災訓練を宮若西小中一貫校で行いました。
 震災を想定し、児童の避難訓練及びはしご車による逃げ遅れ者救出訓練を行いました。



宮若西小中一貫校での訓練風景



文火財防火デーに伴う訓練実施

毎年1月26日は「文化財防火デー」とされ全国各地で文化財防火訓練が行われます。当消防本部もこれに呼応し、防災意識の普及啓発活動の一環として防災についての知識を深めてもらうため訓練を実施しています。
 今年は、宮若市にある日吉神社で消火訓練を行いました。

救急車を呼ぶべきか迷ったときは、#7119へ電話して下さい!